



城下町鶴岡の 雛めぐり& ぐるめウォーク

観光部会
3月3日(土) 参加者24名

3月1日から始まった「鶴岡雛物語」に合わせ「雛めぐり&ぐるめウォーク」を開催しました。今年例年になく大雪で開催が心配されましたが、この日は暖かい日差しとともにまち歩きを楽しむことができました。

城下町鶴岡の旧家、商家などに伝わるお雛様の歴史を学び、グルメは、鶴岡の伝統である雛菓子を、昼食はお雛様が飾られていた老舗料亭で春を感じられる雛弁当

を楽しみました。参加者の1人、鶴岡市観光物産課国際交流員として活躍しているフランス出身のミヨ・サラさんからは「フランス人が大好きな日本の歴史や、伝統的な『美』をたくさん体験することができました。通訳がついていれば外国人も楽しめます。このようなツアーを西洋人観光客に発信したら多くの方に鶴岡にきてもらえると思います」との感想がありました。



お店での代々伝わる雛人形も好評♪
果物をかたどったかわいい雛菓子♪



第50回 3/22・23 新入社員教育セミナー

研修では、初めに鶴岡市で働く新社会人の方々に対し、鶴岡市商工課商工専門員齋藤健一氏より「鶴岡市市勢要覧」により市の現況について説明をいただき、引き続きビジネスマナー研修において、(株)NKS能力開発センター福田昌晏氏より身だしなみや正しい言葉使い、電話応対といったビジネスマナーの基本をグループでの実践を通じながら学びました。その他、職場のコミュニケーションについても理解を深めました。



第20回 3/7 会員親睦ボウリング大会

3月7日、鶴岡ヤマテボウルにおいて、第20回会員親睦ボウリング大会が開催され当所会員事業所より36名が参加。ベテランボウラーから若手まで、おのおの腕を競い合い、会員同士の交流を図りました。

- ☆ 優勝 佐々木 智規さん(アサヒ電気工業株)
- ☆ 準優勝 石川 永三さん(荘和設備工業株)
- ☆ 第3位 河野 秀一さん(理容ファミリー)



3月16日(金) Free Wi-Fi勉強会



鶴岡商工会議所、鶴岡市観光連盟主催、(株)内銀行後援の「フリーワイファイ勉強会」が3月16日に30名の参加者を得て開催されました。山形県デジタルコンテンツ協議会事務局の岩瀬義和氏、ワイヤ&ワイヤレス社の堀誠司氏を講師に迎え、ワイファイを利用して情報発信することが購買意欲・滞在日数の増加に繋がります。東北全体で利用できる仕組みを作ることのできる観光誘客に繋がることを学びました。スマホやタブレット端末の普及により、ネットによる情報発信がインバウンド誘客に有効であり、これからは市内観光地でのフリーワイファイの普及に取組みます。

会員視察研修 先進企業に学ぶ事例と取組み

自社向上・改善へのヒントを得るため、各分野で注目されている会員企業を訪問、工場の視察や経営理念・戦略等についてお話を伺いました。

3月27日(火) 16名参加

株式会社 窪畑ファーム

総合建設業と平行して農業生産法人設立営業、異業種への挑戦が続きます!

農場の土壌作りから、野菜の栽培・加工・販売までを一貫して窪畑ファームがお届けしています。協力企業との連携・補助事業を活用するなどしながら加工品の開発や設備を導入、直面した課題に対処してきました。総合建設業である(株)山本組での仕事も行っており、スケジュール管理の下、新たな目標に向かって果敢に挑戦しています。ファーマーズマルシェでは、トマトジュースやジェラートを試食、昼食はトマトカレーでした。

株式会社 本長

庄内の風土に根ざした食材を守る生産者とともに食文化や在来野菜にこだわった老舗のつけもの処!

「一汁三菜」当たり前で忘れられているのが漬物、本来は「一飯一汁三菜、一香の物」でした。ユネスコ認定鶴岡の和食文化を大切にしながら、「発酵食品」・「保存料を使わない保存食」である漬物を、時代に合わせて研究開発してきました。当商工会議所の専門家派遣支援を活用して開発している「漬けてから燻製にしたたくあん」、2月に農林水産大臣賞を受賞した「蔵王クリームチーズ粕漬」等も試食しました。

株式会社 ベスト

県工業技術センターをはじめ医療・介護の専門機関との連携各種施策を活用しながら高付加価値の介護ソフト食を開発!

脱サラ!時代は「高齢化社会」の入口。高齢者や生活習慣病を抱える人が増加してくると予測、創業テーマは「健康は食にあり」。「他と同じ事をやっているのは発展がない!」と、将来の需要を予測しながら、各種支援制度・マスコミ等を活用してきました。「良い取組み」とわかっていても、「商売としては成立たない」ことも多く、全国展開、輸出に向けての調査研究を進めています。要介護3以上でない施設にも入居できない昨今、家庭での「食べる楽しみ」のためソフト介護食を一般購入できるように販路拡大の取組みもしています。

3/29 鶴岡商工会議所 産学連携講演会

主催:鶴岡商工会議所 共催:鶴岡地区雇用対策協議会

山形大学学長の小山清人氏と、鶴岡工業高等専門学校校長の高橋幸司氏を講師に迎え、地域企業と地域の学術機関が、広範かつ広域的な連携を更に強化し、それぞれの得意分野を活かしながら相互発展を目指すことを目的に開催。84名が参加しました。小山学長は、人材育成については、新しいことをするためには失敗することも重要。損も投資と思える挑戦させる意識を持って欲しいと呼びかけました。高橋学長は、「経営者が明確に目標を定めることが、働き甲斐のある環境を作ると述べ、会員企業は、人材育成の在り方や経営者に求められるリーダーシップについて理解を深めました。